

今後の LDH の新たなエンターテインメントの可能性

18191017

黒部匡哉

要旨本文

本論文では、LDH の歴史、3 代目 JSOUL BROTHERS の成り立ち、実績、各所属メンバーの取り組み、HIRO の勇退が与えた影響、LDH のエンターテインメントの魅力、新たなエンターテインメントの方向性について考察を行い、整理していく。

LDH は、「love&dream&happiness」という企業理念に基づいて、日々新たなエンターテインメントを追い求め続ける総合エンターテインメント企業であり、これらの企業理念に基づいて、日々新たなエンターテインメントを追い求め続ける総合エンターテインメント企業に焦点を絞っていく。

第 1 章では、LDH 創設の内容に触れてきた。

LDH 創設は、「EXILE HIRO」が原点であり、HIRO が LDH としての可能性を更に広げた出来事がある。それは、2006 年に開催された全国ボーカルバトルオーディションの開催であり、開催には HIRO としての大きな決断があった。それは、HIRO の所属していたダンスユニットグループ「zoo」のグループ存続の危機的な状況に陥っていた頃の本人の経験に基づく。この全国ボーカルバトルオーディション開催の決断を下した HIRO の想いの現われは、「EXILE」「LDH」としての可能性を更に広げ、自分自身への新たな挑戦の気持ちの現われである。それに伴い、2009 年新メンバー 14 名加入に伴い、新生グループ誕生、また、2010 年新たな人材発掘を求め、全国規模のボーカルバトルオーディション 2 度目の開催し、3 代目 JSOUL BROTHERS の誕生していくことで、LDH 全体が大きく変革し、LDH の様々な挑戦へと繋がっていくきっかけとなった。

3 代目 JSOUL Brothers (LDH に所属するメンバー 7 名から構成されるダンスボーカルユニットグループ) は、パフォーマー兼リーダーを務める EXILE の NAOTO と小林直己、ELLY、山下健二郎、岩田剛典のパフォーマー 5 名、今市隆二と登坂広臣のボーカリスト 2 名の合計 7 名で構成される日本を代表するダンスボーカルユニットグループである。本論文を展開する中で、3 代目 JSOUL Brothers の成り立ち、実績、各メンバーの取り組みなどを調べていく中で、より一層グループに対する思いが強くなった。

私がまとめた 3 代目 JSOUL Brothers の特徴は、大きく 3 点である。1 点目、楽曲の内容によって作り出される MV 映像、2 点目季節の内容と重なる楽曲、バラードの配信、3 点目グループ内だけでなく、ソロアーティスト活動、ファッションブランドの展開、メディアで、活躍する個性的なメンバーの存在である。3 代目 JSOUL Brothers は、各メンバーがい意味でまったく違うものを持っており、それぞれ違う系統であることから、様々なファ

ンから支持されていることが大きな魅力ではないだろうかと考察を行った。

第2章では、LDHは、1人1人の可能性を最大限に引き出す為に、企業理念と重なる社会貢献活動、ダンス教室の開校、HIGH&LOWプロジェクトなどLDHの展開する事業に焦点を絞ってきた。

第3章では、HIROがEXILEパフォーマーを勇退する決断を下した理由について触れてきた。LDHの大きな特徴は、HIROという絶対的リーダーを中心にメンバー同士がコミュニケーションを図り、そこから新しいアイデアが生まれるというスタイルであった。しかし、本人がサポート役にまわることで各所属メンバーが自ら考え行動し、各アーティストグループの成長の糧となり、それが新たなエンターテインメントの創造に繋がり、グループとしての成長を見出した。また、「EXILE ATAUSHI, MAKIDAI, USA, MATSU」の創設に関わったメンバーの勇退はファンに悲しい思いをさせるのではなく、日々、出会いと別れを繰り返し、EXILEの新たな進化と、新たなエンターテインメントの実現に向け、新しい世代に継承され、日々LDHは進化を続けている。

第4章では、今後の新たなエンターテインメントの追求と創造に向けてグループ全体が動き出したLDHの取り組みについて考察をまとめた。LDHの取り組みは、新たなエンターテインメント復活への第一歩へと繋がると共に、一年半以上奪われていたエンターテインメントの復活が、人々にもたらす影響は大きいと痛感した。

最後にLDHの大きな強みは、総合型エンターテインメント展開を通じ、新たなエンターテインメントの追求、創造し、各専門分野のエキスパートと連携しながら実現が難しいエンターテインメントに果敢に挑戦している点である。それは、企業理念「LOVE&DREAM&HAPPINESS」が浸透したからこそ、心豊かな社会と子供達が夢を持てる環境を作り、所属アーティスト個々の目標実現に向け力を注ぎ、地域に密着した社会貢献活動を含めた幅広い総合型エンターテインメント事業を展開することが、ファンから支持される要因の一つだ。

LDHビジネスは、人との出会いから新しいビジネスや活動が生まれていく。2021年LDH本来のエンターテインメントを提供する事が困難であった反面、2022年は世界の仲間達と共に今まで想像することが出来なかったエンターテインメントの実現に向け、グローバルエンターテインメント企業へと成長していくことに期待されている。